

# CASBEE®新潟 | 評価結果 |



- 使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアル、CASBEE-新築(簡易版)2010年版  
CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版(BEI対応)
- 使用評価ソフト: CASBEE新潟(v.2.1)

## 1. 建物概要

建物名称	株式会社トップミュージック本社屋・カオケイム赤道店	
建設地	東区 牡丹山三丁目	
用途地域	準工業地域	
建物用途	事務所, 集会所, 工場,	
竣工年	2015年4月 予定	
敷地面積	1,446.12 m <sup>2</sup>	
建築面積	863.77 m <sup>2</sup>	
延床面積	2,292.76 m <sup>2</sup>	
階数	地上3F	
構造	S造	
評価の段階	実施設計段階評価	
評価の実施日	2015年4月23日	

## 2. CASBEE新潟の評価結果

 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★	B+	$BEE = \frac{Q \text{ 建築物の環境品質}}{L \text{ 建築物の環境負荷低減性}} = \frac{39.3}{39.0} = 1.0$
---	----	--

## 3. 新潟市の重点項目の評価

重点項目	平均スコア	評価	項目	スコア
1. 長寿命化の取組み 誰もがずっと安心して生活するために	2.5		バリアフリー	Q2.1.1.3 1.0
			維持管理	Q2.1.3 3.5
			更新性	Q2.3.3 3.0
2. 地震への取組み かけがえのない人命、財産、思い出を守るために	3.1		耐震・免震	Q2.2.1 3.0
			信頼性	Q2.2.4 3.2
3. 大雨への取組み 大雨につよいまちづくりのために	3.0		雨水排水負荷低減	LR3.2.3.1 3.0
4. 自然エネルギー利用の取組み 地球温暖化対策のために	3.5		建物の熱負荷抑制	LR1.1 4.0
			自然エネルギー利用	LR1.2 3.0
5. 資源循環の取組み 持続可能な循環型社会づくりのために	4.3		節水	LR2.1.1 4.0
			リサイクル材の使用	LR2.2.4 4.0
			再利用可能性向上	LR2.2.6 5.0
6. 水と緑を活かす取組み 豊かな田園空間を次世代に引き継ぐために	1.5		生物環境の保全・創出	Q3.1 1.0
			敷地内温熱環境の向上	Q3.3.2 2.0
7. 新潟のまちなみへの取組み 地域の魅力を伝承・創造していくために	3.0		まちなみ・景観への配慮	Q3.2 3.0
			地域性への配慮, 快適性の向上	Q3.3.1 3.0

## 4. 新潟市の重点項目の配慮事項

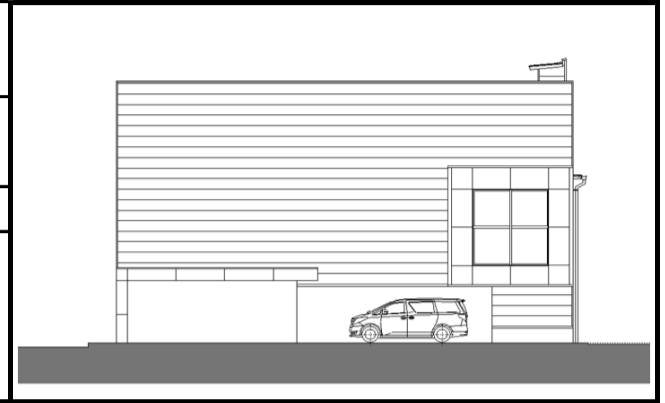
外皮の断熱強化、low-e複層ガラスの採用等により、一次エネルギー消費量の削減に配慮しました。

# CASBEE<sup>®</sup>新潟

■使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアル、CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE新潟(v.2.1)  
CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版(BEI対応)

## 評価結果内訳

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社トップミュージック本社屋・カラオケマイム赤道店	階数	地上3F
建設地	新潟県新潟市東区	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	100人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	6,935時間/年
建物用途	事務所, 集会所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年4月 予定	評価の実施日	2015年4月23日
敷地面積	1,446 m <sup>2</sup>	作成者	新発田建設(株)
建築面積	864 m <sup>2</sup>	確認日	-
延床面積	2,293 m <sup>2</sup>	確認者	-



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 93%  
③上記+②以外の 93%  
④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 屋根にガルバリウム鋼板、外壁にヨド不燃パネルバリアロックを使用しメンテナンス性・耐久性に配慮することにより、建物の長寿命化を図りました。 景観について新潟市景観条例に適合し、敷地内や周囲の環境に配慮した色彩計画としています。 2Fカラオケ店の音環境に関して区役所と綿密な打合せを行い、周辺住民に配慮した騒音対策をとりました。		-
<b>Q1 室内環境</b> 外皮の断熱強化、low-e複層ガラスの採用により外界からの熱的侵入を抑制し、室内の快適な温熱環境確保に配慮しました。	<b>Q2 サービス性能</b> 屋根にガルバリウム鋼板、外壁にヨド不燃パネルバリアロックを使用しメンテナンス性・耐久性に配慮することにより、建物の長寿命化を図りました。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 景観について新潟市景観条例に適合し、敷地内や周囲の環境に配慮した色彩計画としています。
<b>LR1 エネルギー</b> 外皮の断熱強化、low-e複層ガラスの採用等により、一次エネルギー消費量の削減に配慮しました。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 自動水栓や自動洗浄小便器等を採用し水資源保護に配慮しました。	<b>LR3 敷地外環境</b> 外皮の断熱強化、low-e複層ガラスの採用等により、LCCO <sub>2</sub> 排出量の削減に配慮しました。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される